大江町立左沢小学校父母と教師の会

<基礎情報>

所在地

西村山郡大江町

全校児童数

200名

組織構成

○父母と教師の会(以下、PTA) 会員数157名

【三役等】

会長 |名 副会長 3名(内|名教頭) 幹事 3名(学校職員) 顧問 数名(含校長) 【役員会】

三役等、各専門部長、各専門副部長、各学年正副委員長

【専門部】

庶務文化部、保健体育部、母親委員会部 学年部

取組1

地域の特徴

学区の中心左沢は、JR左沢線の終点(地元民から見れば出発点)であり、最上川と周囲の山々が美しい景観をつくりだしている。平成21年には「左沢楯山城」が国史跡の指定を受け、さらに平成25年には「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」が県内で初めて国の重要文化的景観に選定されている。かつて舟運で栄えた歴史を背景に、地区民には進取の気風や文化を重んじる気質が受け継がれていると言われており、学校教育活動に対しては非常に協力的な地域である。

学校の特徴

江戸時代から最上川舟運の港町として栄えていた左沢に、明 治6年"第一番左沢学校"という校名で創立、寒河江西村山地 区で最も早く開校した小学校である。令和5年度に創立150周 年目を迎えた。

学区内十数か所の事業所で体験しながら職業を学ぶ「キャリア体験クラブ(高学年)」や地元のボランティアサークルくすの木による読み語り、正調最上川舟唄の学習(3年)や左沢線を利用した諸活動など、地域と密着した教育活動を展開している。協働による教育課題の解決と魅力づくりを重点にしており、"みんな仲よく花と咲く"学校づくりを目指している。

PTAとの協働でつくりあげた「創立150周年記念学校祭」

<キーワード> PTA事業と教育活動の連携 / ふるさと学習 / 地域連携

<取組概要>

- ・子どもを主役とし、子どもと大人がともに楽しむことができる学校祭の実施
- ・保護者や地域が学校祭の内容と運営を強力にサポート

<取組の詳細>

子どもたちに母校を愛する気持ちと、これまで支えていただいた地域の方々へ感謝する気持ちを持ってもらうことをねらいとし、記念式典後に学校祭を行った。児童が考えた企画を、PTA役員会(実行委員会)で共有し、会員が全面的にバックアップすることで実現に至った。

当日は、大江町の良さや魅力について子どもたちが調べたことを、発表や作品展示という形で紹介するとともに、校内スタンプラリーやゲームコーナー、お茶コーナー等、多彩な企画運営を行った。準備活動を学校の教育活動だけでなく、PTA学年行事と連携させて進めたこともあり、大変充実した内容となった。



←ゲーム コーナー の様子

来客に提供 → する食べ物の 盛り付けを手 伝うPTA会員



"よろこびを力にできる子ども"を育てるために!

<キーワード> 登校時の見守り活動 / おすすめの本紹介/ お手伝い紹介/我が家の絶品レシピ

<取組概要>

- 一斉に取組む朝の街頭指導(学年部、各家庭)
- •親子の絆を深める魅力的な紹介活動

<取組の詳細>

地域の子どもたちを見守ったり、親子の絆を大切にしたりすることは、子どもたちが安心して学校生活を送る基本となることから本PTAでは毎年さまざまな活動をしている。

学年部では月初めに年6回朝の街頭指導を行い、登校する子どもに「おはよう」等の挨拶や声がけをしながら、安全な道路歩行や横断の見守りを行っている。そのうち2回は全PTA会員による一斉街頭指導の日とし、通学の様子や通学路について心配なことがあれば、学年部まで教えてもらうようにしている。

母親委員会ではコロナ禍でも親子で取組む紹介活動を継続し、会員同士のつながりを大事にした。令和4年度の冬季休業中には全家庭で実際に料理を作ってもらい、それを"我が家の絶品レシピ"と題してまとめてもらい校内展示等で紹介した。



成 果

- ・コロナ禍で縮小していたPTA活動での保護者の方々とのつながりを、令和5年度の創立150周年記念事業を機に一気に深めることができた。その結果、令和6年度のPTA総会への出席者も激増し、PTA組織の中でともに子どもたちをよりよく育てていこうという姿勢が強固になってきている。
- ·PTA会員が教育活動に関わることで、子どもたちへの教育効果が一段と高まった。

課題や今後の取組

- ・この先数年間の児童数の減少によりPTA会員数も少なくなることから、組織体制の見直しなどを図りながら、持続可能でさらに魅力あるPTA事業を検討していく必要がある。
- ・役員の会議等は学校で夜に行うことが多いため、開始時間を早めることやオンライン等で情報共有を 行っていくことを今後進めていく予定である。

その他の取組紹介

- ・地域の方に親しんでもらえる写真を多用したビジュアルな紙面のPTA広報を発行している。
- ・日本PTA全国協議会主催の「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩にPTA保健体育部として取組み毎年応募している。家族の絆を深めることに一役買っており、本校児童が令和5年度には文部科学大臣賞、令和3年度には厚生労働大臣賞を受賞した。

作成者:PTA会長 鈴木 将太 PTA顧問 建部 敦